

令和7年度 第1回 陽だまりの郷 運営推進会議 議事録

日 時 令和7年5月23日（金） 14時00分から15時10分

場 所 陽だまりの郷
さくら食堂

参加者 運営推進委員様

新十津川町保健福祉課 課長

新十津川町地域包括支援センター 保健師

NPO法人新十津川びあネットワーク 理事長

新十津川町 円満寺

ご家族代表

ご家族代表

窪 田 謙 治 様
横 山 友 紀 様
大 谷 一 義 様
金 龍 諒 子 様
金 丸 通 子 様
藤 原 久 子 様

陽だまりの郷

施 設 長 安 部 亜 紀 子
係 長 山 下 明 美
主 任 鍵 市 勲
主 任 古 瀬 健 人
介 護 職 員 高 橋 良 治

1. 開会

施設長より、委員の皆様へ挨拶を行い山下係長が司会を行い、運営状況を報告している。

また、年度初めで皆さんより自己紹介を行っています

1) 登録者数

登録者数	待機者
24名	0名

2) 男女別利用者数

男性	女性
7名	17名

3) 地域別利用者数

新十津川町	雨竜町	上砂川	歌志内市	砂川市
23名	1名	0名	0名	0名

4) 曜日別利用者数・平均利用人数

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	平均
12名	11名	11名	8名	13名	7名	2名	9.1名

5) サービス別人数

通所サービス	宿泊サービス	訪問サービス	福祉用具貸与	その他
21名	8名	14名	7名	0名

6) 介護度別利用者数・平均介護度

①介護予防小規模多機能型居宅介護

要支援 1	要支援 2
0名	2名

②小規模多機能型居宅介護

要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均介護度
9名	9名	4名	0名	0名	1.6

7) 年齢別利用者数・平均年齢

60～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～100	平均年齢
1名	1名	1名	5名	10名	6名	0名	84.6歳

8) 行事

日 付	行事名
4月24日	畑作業
5月6・11日	花見レク
5月9日	母の日レク
4月2・11・15・21日 5月9・14・20・26日	椅子ヨガ

その他、買い物、誕生会、室内レクリエーション等を随時行っています

9) その他

日 付	内 容
4月22日 5月16日	平和チーム会議
4月23日 5月18日	ほほえみチーム会議
4月24日・5月23日	たんぽぽ会議

2. 【グループホーム運営状況報告】（令和7年5月23日現在）

1) 入居者数・待機者数

入居者数	待機者数
18名	21名 滝川市以外で

2) 男女別利用者

男性	女性
2名	16名

3) 地域別利用者数

新十津川町	雨竜町	滝川市	奈井江町	上砂川町
15名	2名	1名	0名	0名

4) 地域別待機者数

新十津川町	雨竜町	奈井江町	歌志内市	滝川市
20名	1名	0名	0名	4名

5) 男女別待機者数

男性	女性
4名	17名

6) 介護度別利用者数・平均介護度

要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	平均介護度
0名	2名	4名	5名	4名	3名	3.1

7) 年齢別利用者数・平均年齢

70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	平均年齢
0名	1名	2名	3名	6名	4名	2名	91.9歳

8) 行事

日 付	行事名
4月12日	文京区戸外清掃
4月18日・5月16日	まんまるカフェ
5月8日	母の日レク

その他、買い物、室内レクリエーション等を随時行っています

9) その他

日 付	内 容
4月28日・5月28日 (5月 予定)	あじさい会議
4月28日・5月27日 (5月 予定)	さくら会議

3. 施設運営状況報告

施設運営状況報告

【職 員 数】

正 規 職 員	14名
有期職員	4名
パート職員	16名
アルバイト	3名
合計	37名

【新規採用】

正規職員	0名
有期職員	0名
パート職員	0名
アルバイト	1名

【退 職・異 動】 4月～5月

正規職員	1名
有期職員	0名
パート職員	1名

【長期休暇】

正規職員	2名
有期職員	0名
パート職員	0名

【所有資格】

ケアマネージャー	7名
介護福祉士	16名
認知症ケア専門士	2名
正看護師	1名
准看護師	1名
福祉住環境コーディネーター 2 級	1名
栄養士	2名

【職員研修】

日 付	研 修 内 容	参加人数
4月1.2.3日	社会福祉法人明和会 新人研修会	2名
5月22日	陽だまりの郷 内部研修	名

【そ の 他】

日 付	内 容
4月24、5月2・19日	ミライ日本語学校インドネシア校採用面接

4. 事故・気づきの報告

1 事故・気づき報告 発生状況 (令和7年4月1日～令和7年5月22日)

4月	事故 報告	(内容)	気づき 報告	(内容)
小規模多機能ホーム たんぽぽ	0件		1件	・ 無断外出、施設前 を歩いているところ を発見する
グループホーム さくら	0件		0件	
グループホーム あじさい	2件	・ 朝食前に自室で転 倒していた ・ 起床時薬の設置忘 れで、後日内服す る	1件	・ 介助の必要な方が ベッドへ自力で、 移乗をしていた

5月	事故 報告	(内容)	気づき 報告	(内容)
小規模多機能ホーム たんぽぽ	0件		2件	・ 一人で椅子に座り 変えていた ・ 移動時にふらつき 転倒の恐れあり
グループホーム さくら	0件		0件	
グループホーム あじさい	1件	・ 起床時薬の設置忘 れ後日内服する	2件	・ 義歯洗浄剤を、お 菓子と思いこみ、 入居者同士で話を していた ・ ドライブレク時、 シートベルトを外 していた

山下係長：運営状況の報告を読み上げる。

ここまでの概要で質問などを確認する

安部施設長：全体的な運営状況を説明する

- ① 小規模の介護度が上がっている
昨年より介護度0.2上がっている。現在、介護度が高めな状況である
- ② グループホームの看取り支援について説明を行う。あじさい入居様様が4月末にご逝去され、その際に看取り支援を行う
- ③ グループホームの待機者人数については、多人数のように感じますが小規模の利用者がほぼ待機しているのと、過去待機している方の現在の有無がわからない事などもあり、人数は多いのですが実質3~4名が早く入居を希望している現状です
- ④ かおる園の入居状況は、70名程度で職員補充にめどがたてば入居者数を増やしていく予定となっています
- ⑤ 4月末で明和会の居宅支援事業所が、休止となりました。また、同じ文京区でびあねっとで居宅支援事業所が開設しています
- ⑥ インドネシア人の、特定技能職員採用面接を先日行いました。総勢12名程度の採用を法人で検討しています
- ⑦ あじさいで薬設置事故があり、同様の事故で対応の遅れを感じます。今後、薬の事故は、大きな誤薬事故にも繋がるので初動できちんとした対応を行っていくのにユニットで再検討していこうと思います
- ⑧ 5/22に薬に関する研修を実施しています。武藤薬局様の来所して頂き、15の質問と当日の質問に丁寧に答えて頂きました

以上説明補足を行う

安部施設長：次に令和7年度の事業計画を作成したので、ご確認頂きたいと思います。

安部より事業計画を2事業所分説明する。

事業計画説明後に皆様から質問を受ける

○質問（運営推進委員様）

- ① たくさんの良い事業計画だが、大事なのは職員の給料面や職場環境なのではないか？
残業をしないなど、削減面はあるだろうが、かおる園のように、働く人がいないと施設は成り立たないのではないかと？職員に働きやすい賃金向上なども検討してほしい。
前年度の冬に、賞与が少ないと聞いたがそんな少なさでは、他のところに職員が言ってしまうと思う

安部：確かに前年度の冬季賞与は、かなり少なく、冬の賞与なので離職者も増えました。
陽だまりの郷でも、このように物入りの物価高の時期に、賞与が少ない事が続けば離職を考えている職員もいるかと思います。企業努力でどうにかなる事であれば少しでも改善をしていければという想いもありますし、私どもがプラス数字を出して職員に還元できるように努力していきたいとも思っています。上司にも今回の声をしっかりと伝えながら私にできる事も考えていきます。

- ② 本日は町の福祉課の方も来ているのでこういった法人の職員に対する給料面などの金銭サポートはできないのでしょうか。

保健福祉課窪田課長様

町でできるのは、かおる園改修事業、陽だまりの郷改修事業などサポートをしたが職員に直接の給与面のサポートが実情無理だと思います。ただ、今後、介護職員が町の施設で働きやすくなる取り組みとして、栗山の介護福祉学校に新十津川町として、学費サポートを行い、町の施設で働いてもらう取り組みを検討していて、今年度、計画を検討している所です。現在、施設努力をされているとのことでしたので、何かありましたら町の方でも、相談等は受けます。

- ③ まずは、職員が働きやすい環境で仕事が出来ればと思います。どうぞよろしくお願い致します。

安部：ありがとうございました。皆様からのご助言を施設の為、職員の為にも形にできるように頑張っていきますので、今後ともよろしくお願い致します。

本日は、長時間にわたり会議の開催にあたりまして、誠にありがとうございました

15時10分

会議終了する

古瀬主任：この方は訪問中に、転倒している所を発見し事故を確認しました。起床時にもふらつきも多く普段より、転倒には注意の必要な方ですが、御家族とも連携をしながら、夜間から朝方にかけての対策なども連携していきたいと、考えています。

安藤課長：自宅で生活されている方の事故対策などは、難しいと思いますので一歩踏み込んだアセスメントを行い再発の無いように取り組んでいってください。

○11月22日（金）に空知中部広域連合による実地指導報告について

安部施設長：先月22日に空知中部広域連合による実地指導がありました。中でも非常対策計画などは、作成後の見直し点や更新なども行いました。運営指導がある事で見直す良い機会になりました。また、介護職員基礎研修に関しては義務化となり、外国職員も研修を受講しています。無資格者の受講は入職1年以内に必須な事もあり、計画的に学習ができるようサポートしていこうと考えています。また、苦情に関しては、他施設など少ない傾向にあるので、何か苦情に繋がるようなことなども含めて対応が大切なので、小さな苦情もしっかり対応して、いきたいと思っています。

○日常の様子を写真で皆様に見て頂く

○陽だまり介護職員あるあるを、パワーポイントを使用して、出席者皆様に施設長が説明を行う

7. 閉会の辞

施設長より、出席者各位へ感謝の意を述べ会議終了する。

本会議時に役場より、陽だまりの郷へジアイーノ寄贈して頂く

